

否定の応答表現について —日本人と留学生の差異—

林 伸一

1. はじめに

留学生として来日し、その後日本で就職して10年以上日本に滞在している中国人にある品物の代金を立て替えていたのを思い出し、年末にメールを送信したところ、次のような返信が帰って来た。

「ごめんなさい。代金を忘れました。あした持って行きます。すっかり忘れました。」

この場合「代金を忘れました」だけだと「代金の金額を忘れました」の意にも「代金を支払うのを忘れました」の意にもなりうる。また、「すっかり忘れました」は、「代金を立て替えてもらったかどうか、そのような事柄自体があったかどうか、すっかり忘れました」の意味にもなりうる。

このような場合、日本人の反応であれば、「ご指摘いただくまで、代金を立て替えてもらったことをすっかり忘れていました」とテイタ形で応答するのではないだろうか。「すっかり忘れました」は、「まったく記憶にございませぬ」とも解釈できるので、記憶にないものを支払う必要もないとの応答として、誤解される恐れもある。上記の例では、「あした持って行きます」とあるので、支払う用意はあり、本人は「すっかり忘れていました」と言いたかったのであろうと推測できる。

「すっかり忘れました」は、過去と現在が不連続の関係であり、「すっかり忘れていました」は、過去と現在が連続している関係にあることを含意している。過去から現在に至るまで代金の支払いが未完了の状態が継続していることを表現している「支払っていない」という言わば現在未完了形である。周りの日本人は、本人の発話の意図が理解できるので、あえて日本語の細かい表現のズレや違いを指摘したりはしないために、いわば誤用が化石化してしまっていると言える。

木村(2009)は、日本に長期滞在している中国人に見られる助詞「に」「で」「を」の誤用について、談話分析をしている。助詞に限らず、上記のような動詞の活用形においても誤用が見られる。

また、誤用とまでは言えないが、日本語学習の入門段階では、既習得文型が限られているために、不自然な応答表現が産出されることがある。外国人のための日本語テキスト『みんなの日本語』(初級I本冊)の第4課においても「きのう勉強しましたか」の否定の応答として「いいえ、勉強しませんでした」が提示されている。他の日本語教科書においても同様の応答練習が提示されている。現実には「いいえ、勉強していません」も出現するのであるが、この段階では、テイル形は未習得である。

例えば、学期末試験を前に当然勉強すべきところを何らかの理由で不本意ながら「いいえ、勉強していません」というような状況下では、「きのう」から現在にいたるまで「勉強していない」状態が続いていて、言わば現在未完了形で答えるのが適切な場合もある。

2. 研究の目的と意義

山口県のローカル版日本語テキストの『おいでませ山口1』においても、練習として「今朝、ご

はんを食べましたか」に「はい」または「いいえ」で答えさせる問題が出されている。この段階の応答としては「はい、食べました」または「いいえ、食べませんでした」が想定されていると言える。ところが、現実場面では質問する時間帯によって、「いいえ、まだ食べていません」も出現する。

文型積み上げ式の日本語教育が批判されて久しいが、依然としてシラバスや教材、教案の構成単位は文型である。その文型はレンマ(lemma)であると言われている。レンマは、概略して辞書の見出し語のような役割を果たしている。本稿ではレンマを[](カタカナ表記)、実際の出現形を「 」(漢字仮名混じり文)で示す。

例えば、「きのう勉強しましたか」の否定の応答としては、「勉強しませんでした」「勉強できませんでした」「勉強しなかったです」「勉強せんかった」など可能形の否定や縮約形、方言形など様々な文型・文体のバリエーションとして出現する。このような場合のレンマは、[ナカッタ]系とする。

小西(2011)は「レンマは多様な出現形を包括する代表形として、辞書やシラバスに記載される」としている。日本語を教える側は、できるだけ自然な日本語を学習者に習得してもらおうと思うが、多様な出現形を一度に教えたのでは学習する側が混乱するため代表形をレンマとして重視することとなる。しかし、教材には代表形のレンマだけが示されていて、実際の日本語の運用場面ではレンマだけでなく、個別の出現形のバリエーションが出現する。代表形のレンマを教えるべきか、個別の出現形のバリエーションを教えるべきか、どちらを教えるべきかというジレンマに悩むことになる。

実際の日本語の運用を観察し、「レンマだけでなく、個別の出現形の振る舞いを記述することは、言語の文法規則ではなく、使用傾向(使用に関する慣習)を記述することにつながる」(小西、2011)。

本稿では、否定形の応答表現[ナカッタ]系と[テイナイ]系に着目して、日本人と留学生の応答を採取し、質問文によって応答のしかたの差異があることを明らかにしたい。誤用か正用かという視点だけでなく、どれが典型例かを検討し、日本語教育の現場に生かしていきたい。

3. 先行研究

松田(2011)は、「使わなかった」は「使っていない」と題して、日本語教育文法のための授業実験を実施した結果を発表している。その授業実験の前に[シタカ?]という質問に対する否定の応答形式を尋ねるための17項目の質問票調査を実施している。松田(2011)の調査では、「昨日どこか行きましたか」の質問文に対して、日本人学生13人中の[ナカッタ]系が38%、[テイナイ]系が54%という結果となっている。さらに、同調査では、ベトナム人学生37人中の[ナカッタ]系が86%、[テイナイ]系が0%、その他が14%という結果が報告されている。また、ザトラウスキー(1983)は、日本語母語話者500人に電話のインタビュー形式の調査をし、『徹子の部屋』は、昨日ご覧になりましたか」の問いに対する否定の応答に、「いいえ、見ていません」(50%)「いいえ、見ません」(20%)「いいえ、見ませんでした」(13%)「いいえ、見ていませんでした」(2%)という結果を得ている。

林(2011)も日本語のレンマと出現形の関係について、日本人と留学生それぞれ24名ずつの否定形の応答表現について対比しながら検討している。松田(2011)の調査とは異なる結果を得ている。

本稿では、林(2011)のサンプル数を日本人と留学生30名ずつに増やし、合計60名の否定形の応答表現について対比しながら、その共通点と差異について質的な検討と量的な検討をしていきたい。

4. 調査方法

本稿でも、松田(2011)の質問17項目のうち9項目に関して、質問文に対して「いいえ」または「い

や」で応答するように二人一組のロール・プレイを実施して、否定の応答[ナカッタ]系と[テイナイ]系がどのようなバリエーションとして出現するかを調査した。ロール・プレイ形式を用いて調査したのは、より自然な応答形式が設定できることと質問者が回答内容を文章完成法の要領で書き取り、全問回答後に本人に確認するという形で正確さを確保することができるためである。また、質問ごとに（仲のよい友達に）とか（栄養指導の人から学生へ、午前10時ごろ）など人物設定や時刻を示すなどの場面設定を（ ）内に書き入れる形式で実施した。（形式は【別添資料】参照）

調査対象者は、日本語ボランティア養成講座の受講生22人（日本人）および山口大学の学生38人（日本人8名、中国人21名、韓国人6名、台湾人2名、ブラジル人1名）の合計60人である。日本人と留学生がそれぞれ30名ずつになるようにした。留学生の日本語レベルは、日本語能力試験N1～N2（1級～2級）程度である。

留学生の年齢は、20代が26名で、30代が4名、男女比は、男性が6名、女性が24名であった。

日本人の年齢は、10代が3名、20代が5名、30代が5名、40代が4名、50代が6名、60代が7名で、男女比は、男性が8名、女性が22名であった。全体の男女比は、男性14対女性46である。

調査結果は、日本人の回答には☆印を付け、留学生の回答には★印を付けて示した。☆印と★印の数字は、入力順番を示している。日本人の回答には、出身の都道府県名と年代、性別を入れ、留学生の回答には、出身国と年代、性別を入れた。[ナカッタ]系の回答と[テイナイ]系の回答のレシマをコードとして扱い、設問のカテゴリーごとに表にしてまとめ、表ごとに集計を付した。

集計方法は、エクセルに入力し、並べ替え機能を利用して、[ナカッタ]系と[テイナイ]系等をレシマごとにグループ化し、そのグループ内の出現形が揃うように並べ替えた。

5. 調査結果の分析

5-1. 設問1「昨日どこかへ行きましたか？」の応答について

[ナカッタ]系が日本人と留学生ともに多く、次の表1-1に留学生の[ナカッタ]系の回答を示す。

表1-1. 「(先輩から後輩へ)昨日どこかへ行きましたか？」の応答([ナカッタ]系の回答:留学生22件)

★45	いいえ、雨だったので、どこにも行かなかったです。	中国、20代、女
★38	いいえ、えー昨日一日中雨だったので、どこにも行きませんでした。	韓国、20代、男
★30	いいえ、昨日はどこへも行きませんでした。	中国、20代、女
★47	いいえ、ずっと家にいました。どこも行きませんでした。	中国、20代、女
★29	いいえ、ずっと家に閉じ込めて、どこもいきませんでした。	中国、20代、女
★34	いいえ、体調が悪くて、どこも行きませんでした。	韓国、20代、男
★51	いいえ、出かけませんでした。	中国、20代、女
★52	いいえ、どこでも行きませんでした。	台湾、20代、女
★60	いいえ、どこにも行きませんでした。	韓国、30代、男
★27	いいえ、どこにも行きませんでした。	中国、20代、男
★32	いいえ、どこにも行きませんでした。	ブラジル、20代、女
★48	いいえ、どこへも行きませんでした。	中国、20代、女
★49	いいえ、どこへも行きませんでした。	中国、30代、女

★42	いいえ、どこへも行きませんでした。調子がわるかったから。	中国、20代、女
★28	いいえ、どこも行かなかった。	中国、20代、女
★41	いいえ、どこも行きませんでした。	韓国、20代、女

表1-1の★27の「いいえ、どこにも行きませんでした」と同形の回答が、後3件（中国20代女性2件、中国30代男性1件）出現したが、表1-1からは省略した。同様に、★41の「いいえ、どこも行きませんでした」と同形の回答が、後3件（中国20代女性）出現したが、表1-1からは省略した。

表1-1の質問文「昨日どこかへ行きましたか？」の中に「昨日」と明確に過去の時制を示す語が含まれているため、回答も覆らない過去の事実の[ナカッタ]系が多かったのは、納得のいくところだが、留学生が22名(73.3%)であったのに対して、日本人は表1-2に示すように14名(46.7%)であった。留学生の方が日本人より[ナカッタ]系で答える割合が、26.6ポイント高い結果となった。

なお、表1-1の★52の「どこでも行きませんでした」は、「どこでも」には肯定形が続くため、否定形を後続させると誤用となる。

次の表1-2に、日本人の[ナカッタ]系の回答を示す。

表1-2. 「(先輩から後輩へ)昨日どこかへ行きましたか？」の応答([ナカッタ]系の回答:日本人14件)

☆12	いいえ、雨が降っていたので、どこへも出かけませんでした。	広島、40代、女
☆07	いいえ、家にいてどこも行きませんでした。	岡山、40代、女
☆17	いいえ、行きませんでした。	山口、30代、女
☆18	いいえ、行きませんでした。	岡山、50代、女
☆43	いいえ、いきませんでした。家でずっとテレビを見ていました。	埼玉、40代、女
☆55	いいえ、昨日はどこにも行きませんでした。	山口、20代、男
☆03	いいえ、どこにも行かなかった。家でもんもん一日過ごして・・・	山口、60代、男
☆22	いいえ、どこにも行きませんでした。	山口、60代、女
☆53	いいえ、どこにも行きませんでした。	山口、10代、男
☆23	いいえ、どこにも行きませんでした。	山口、60代、女
☆08	いいえ、どこにも行きませんでした。家で静かに・・・	山口、60代、男
☆21	いいえ、どこへも行きませんでした。	山口、50代、女
☆10	いいえ、どこも行きませんでした。	山口、50代、女
☆09	いいえ、私は病気がちなので、外には出ませんでした。	山口、60代、女

次の表1-3に示すように、[テイナイ]系が日本人・留学生合わせて8件出現した点についても考えてみる必要がある。日本語母語話者としても「いいえ、どこへも行っていない」という応答に違和感はなく、日常会話において、たとえ「昨日」の事柄であろうと自然に[テイナイ]系が産出される場合があると言える。

表 1-3. 「昨日どこかへ行きましたか？」の応答([テイナイ]系の回答 8 件:日本人 6 件、留学生 2 件)

☆06	いいえ、めんどくさいから出かけていません。	山口、30代、女
☆11	いいえ、昨日は朝から晩まで家にいました。どこにも行ってません。	山口、40代、女
☆24	いいえ、どこへも行っていないです。	佐賀、20代、女
☆25	いいえ、どこにも行っていません。	山口、10代、女
☆56	いいえ、どこも行ってません。	大分、20代、男
☆58	いいえ、行ってません。	山口、20代、男
★35	いいえ、どこにも行っていません。	中国、20代、女
★36	いいえ、どこにも行ってません。	台湾、20代、女

その他の回答を次の表 1-4 に示す。

表 1-4. 「昨日どこかへ行きましたか？」の応答(その他の回答 16 件:日本人 10 件、留学生 6 件)

☆15	いいえ、家でじっとしていました。	岐阜、50代、女
☆14	いいえ、家でずっと寝ていました。	山口、30代、女
☆01	いいえ、行くところがなかった。	山口、60代、女
☆02	いいえ、一日中家にいました。	山口、30代、女
☆13	いいえ、一昨日まで名古屋に行っていたので、疲れて自宅にいました。	山口、60代、女
☆54	いいえ、学校から帰って家にいました。	大分、10代、男
☆16	いいえ、体がだるかったので、家で寝ていました。	神奈川、30代、女
☆57	いいえ、昨日はずっと家に居ました。	宮崎、20代、男
☆04	いいえ、テレビのおもしろい番組があったので家にいました。	山口、50代、女
☆05	いいえ、どこにも出かけず、ずっと家におりました。	山口、50代、女
★40	いいえ、雨が降っていたので、どこも行けませんでした。	韓国、20代、女
★20	いいえ、家でずっと子どもと遊んでいました。	中国、30代、女
★39	いいえ、昨日は家でずっと宿題をしていました。	韓国、20代、男
★46	いいえ、ずっと家にこもっていました。	中国、20代、女
★26	いいえ、どこにも行きません。	中国、20代、女
★50	いいえ、部屋で寝ました。	中国、20代、女

その他の回答の中にも、「家でじっとしていました」「家でずっと寝ていました」のような[テイタ]系が 16 件中 8 件出現した。その日本人対留学生の比率は、4 対 4 で同等であった。

表 1-2、1-3、1-4 から「どこかへ」の応答として「どこへも」が 3 件、「どこにも」が 9 件、短縮形の「どこも」が 3 件、日本人の回答として出現している。「どこかへ」の応答として「どこへも」が形の上では符合しているように思えるが、実際には「どこにも」が典型例になるであろう。この点に関しては、格助詞「に」の密着性と「へ」の方向性の問題に関係するであろうが、紙幅の都合上詳しくは検討できないので、郭・林(2012)を参照していただきたい。

設問 1 の応答についての集計結果を次の表 1-5 に示す。

表 1-5. 「(先輩から後輩へ)昨日どこかへ行きましたか？」の集計結果

	日本人:	留学生★	計
ナカッタ系	14 (46.7%)	22 (73.3%)	36 (60.0%)
テイナイ系	6 (20.0%)	2 (6.7%)	8 (13.3%)
その他	10 (33.3%)	6 (20.0%)	16 (26.7%)
計	30	30	60

[ナカッタ]系においては、日本人対留学生が、14 対 22 (= 7 対 11) と留学生の方が多く、[テイナイ]系においては、日本人対留学生が 6 対 2 (= 3 対 1) で日本人の方が多結果となった。

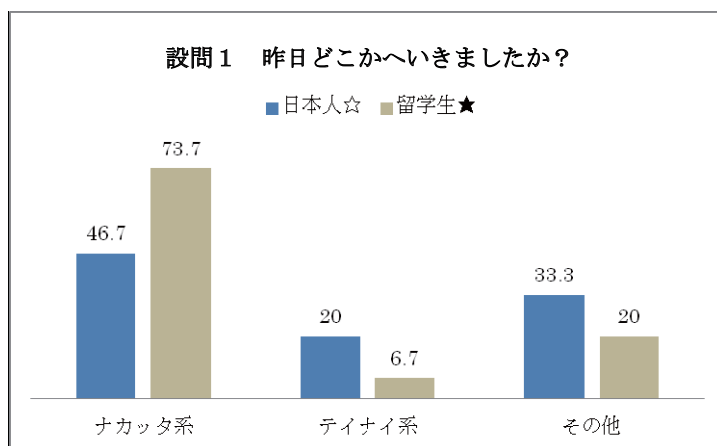


図1. 「昨日どこかへ行きましたか？」の応答集計(%)

表 1-5 は、松田(2011)の日本人の [ナカッタ]系 38%、[テイナイ]系 54% という結果やザトラウスキー(1983)の『徹子の部屋』は、昨日ご覧になりましたか」への応答結果と大きく異なる。

松田(2011)の日本人の対象者は、大学生 13 名だけで偏りがみられる。本調査では、日本人の回答が 10 代から 60 代までできるだけ偏りがないように配慮し、抽出した。

ザトラウスキー(1983)の「見ていません」(50%)と「見ません」(20%)は、習慣として『徹子の部屋』という番組は、「見ていません」「見ません」と答えた回答者が多数含まれていると思われる。

[ナカッタ]系と[テイナイ]系の使い分けは、話者が置かれた状況をどう捉えるかによって異なる。

5-2. 設問 2 「(仲のよい友達に)今朝、新聞読んだ？」の応答について

設問 2 は「(仲のよい友達に)今朝、新聞読んだ？」で、その回答は[ナカッタ]系が少なくなり、[テイナイ]系が増えるという結果で、設問 1 とは逆転した形となっている。その理由としては、設問 1 の「昨日」と「今朝」という時間設定が大きく関係していると考えられる。質問している「今日」あるいは「いま」とは明らかに区切られている「昨日」に対して、「今朝」は質問している「今日」に含まれており、日本語の「いま」はある程度、時間的な幅があるとされ、「今朝」は起きるのが遅い人にとっては「ついさっき」でしかなく「いま」との区別がそれほど明らかではない場合もあるだろう。

「(仲のよい友達に)今朝、新聞読んだ？」の応答のうち、[ナカッタ]系の回答 15 件を次の表 2-1 に示す。留学生 8 人、日本人 7 人が[ナカッタ]系で回答しており、差異は見られない。

表 2-1. 「今朝、新聞読んだ？」の応答（[ナカッタ]系の回答 15 件：留学生 8 件、日本人 7 件）

★29	いや、急いで読まなかった。	中国、20代、女
★60	いや、今朝読んでなかったんです。	韓国、30代、男
★38	いや、新聞読むことが嫌いだったので、読まなかったです。	韓国、20代、男
★19	いや、読まなかった。	中国、20代、女
★50	いや、読まなかった。	中国、20代、女
★52	いや、読まなかった。	台湾、20代、女
★26	いや、読まなかったんです。	中国、20代、女
★47	いや、読んでなかった。	中国、20代、女
☆16	いや、朝のニュース番組を見たので、いいと思って読まなかった。	神奈川、30代、女
☆07	いや、いつも読むんだけど用事があったから読みませんでした。	岡山、40代、女
☆06	いや、色々忙しかったから、読めんかった。	山口、30代、女
☆23	いや、読まなかった。	山口、60代、女
☆22	いや、読まなかった。	山口、60代、女
☆10	いや、読まなかった。	山口、50代、女
☆17	いや、よまんかった。	山口、30代、女

留学生★38の「いや、新聞読むことが嫌いだったので、読まなかったです」は、読まなかった理由を述べて応答しているが、「新聞読むことが嫌いだった」という理由が聞かれた時点にも及ぶのであれば、不自然な感じがする。今朝「新聞読むことが嫌いだった」のが聞かれた時点においては「好きになっている」ということもないであろうし、「新聞読むことが嫌いなので、いつも読まない」と習慣的に「読まない」と答えたほうが、むしろ自然であろう。

日本人☆16の「いや、朝のニュース番組を見たので、いいと思って読まなかった」や☆07の「いや、いつも読むんだけど用事があったから読みませんでした」は、いずれも読まなかった理由を述べて答えている。☆06も「いや、色々忙しかったから、読めんかった」も、「読めんかった」と可能形の否定形にして答えていて、読みたかったのに読めなかったという回答者の未練ムードが含まれている。次に「今朝、新聞読んだ？」の応答のうち日本人の[テイナイ]系の回答 20 件を表 2-2 に示す。

表 2-2. 「今朝、新聞読んだ？」の応答（[テイナイ]系の回答：日本人 20 件）

☆09	いや、今日おきてすぐ読もうと思ったけど、新聞が来ていなかったんだ。だから、まだ読んでいないよ。	山口、60代、女
☆03	いや、今朝まだいないのよ。いつもなら朝一で新聞・・・	山口、60代、男
☆54	いや、新聞をとってないので読んでないよ。	大分、10代、男
☆15	いや、読んでない。	岐阜、50代、女
☆21	いや、読んでない。	山口、50代、女
☆56	いや、読んでない。	大分、20代、男
☆57	いや、読んでない。	宮崎、20代、男
☆58	いや、読んでない。	山口、20代、男

☆24	いや、読んでない。	佐賀、20代、女
☆25	いや、読んでない。	山口、10代、女
☆11	いや、読んでない。寝坊したから。	山口、40代、女
☆05	いや、読んでないのよね。忙しかったっちゃ。ごみだしがあったから。	山口、50代、女
☆53	いや、読んでないよ。	山口、10代、男
☆55	いや、まだ読んじょらんそっちゃ。	山口、20代、男
☆14	いや、まだ読んでない。	山口、30代、女
☆18	いや、まだ読んでない。	岡山、50代、女
☆12	いや、まだ読んでない。番組欄だけ見た。	広島、40代、女
☆04	いや、よんでない。忙しかった。	山口、50代、女
☆02	いやー、朝忙しかったから、まだ読んでいない。	山口、30代、女
☆43	いや、読んでない。新聞とってないんだ。	埼玉、40代、女

日本人の[テイナイ]の回答が20件と日本人全体の66.7%を占めている。レンマは[ヨンデイナイ]となるが、実際の出現形は「読んでない」と「い」が脱落した形が15件で、[テイナイ]系の回答20件のうちで75%を占めている。これは、仲のよい友達同士の会話という設定にしたためと思われる。

「今朝、新聞読んだ？」は、形式的には過去時制をとっているが、意識としては「今日」の事柄を訊いている、あるいは広い意味での「いま」に連なるニュアンスを含んでいると言える。それ故、設問1に比べて設問2は、現時点において未完了の[テイナイ]系の使用が増えたと解釈できる。未完了の[テイナイ]系は、質問されたあとで読むかもしれない、「まだ、読んでいない」けど「後で読むつもり」という現在とのつながりを含んでいる。未完了の副詞「まだ」が20件中、7件出現している。

[テイナイ]系を使用すると、今後読む可能性が残っている印象を与える。今後、図書館に行っても読むこともできるし、家に帰って読むこともできる。今後「読むことが可能」な場合が考えられ、その可能性と未練を含むニュアンスが未完了の[テイナイ]系に含意されているとも言える。

松田(2002)は、「シテイナイは<発話時の判断として、事実を提示する>表現手段であり、シナカッタは『事情説明』などを付加して回想的に語る表現手段である」としているが、設問2の場合は、ちょうどその逆の関係になっている場合に当たるように思われる。表2-1に示したように、「読んでいない」が「事情説明」などの言い訳を伴っている回答が見られ、過去時への回想的モードまたは未完の行為への未練のモードが読み取れる。

「今朝」を狭い範囲の過去と捉えた場合、「読まなかった」ときっぱり過去形で答えてもいいのだが、そうすると今後の可能性と未練を断ち切ってしまうような印象となる。毎日「新聞を読む習慣がある」人、あるいは毎日「新聞を読むべきだと思っている」人にとっては、「読まなかった」という応答よりは「まだ読んでいない」がしっくりくる応答表現となるだろう。「いや、読んでない。新聞とってないんだ」という回答もあり、毎日の習慣としては「新聞を読まない」という人も「読んでない」で回答している。この場合、[ナカッタ]系と[テイナイ]系の使い分けは、話者のライフ・スタイルや価値観という言語外の要素によって異なると言える。未完了の副詞「まだ」が7件出現した。

「今朝、新聞読んだ？」の応答のうち、留学生の回答15件を次の表2-3に示す。

表 2-3. 「今朝、新聞読んだ？」の応答（[テイナイ]回答：留学生 15 件）

★39	いや、今は日本語が下手だから読んでいません。でも、インターネットで韓国のニュースは見ています。	韓国、20代、男
★41	いや、授業が1コマだったので、新聞読んでないよ。	韓国、20代、女
★33	いや、読んでいない。	中国、20代、女
★40	いや、読んでいない。	韓国、20代、女
★32	いや、読んでいないよ。	ブラジル、20代、女
★30	いや、読んでない。	中国、20代、女
★42	いや、読んでない。	中国、20代、女
★48	いや、読んでない。	中国、20代、女
★59	いや、読んでない。	中国、30代、男
★31	いや、読んでないけど。	中国、20代、女
★45	いや、読んでないよ。	中国、20代、女
★35	いや、まだ読んでいません。	中国、20代、女
★34	いや、まだ読んでない。	韓国、20代、男
★20	いや、まだ読んでない。	中国、30代、女
★36	いや、まだ読んでないです。	台湾、20代、女

留学生の[テイナイ]系の回答は15件で、留学生全体の50%を占める結果となった。

さらに表 2-2、表 2-3 において[テイナイ]系の使用が増えた理由として、〈仲のよい友達に〉質問した回答として設定したため「いやー、朝忙しかったから、まだ読んでいない」や「いや、読んでない。寝坊したから」といった飾らない自然体の回答として、未完了の[テイナイ]系がよく馴染むということが考えられる。留学生の[テイナイ]系の回答15件中、未完了の副詞「まだ」が4件出現した。

「今朝、新聞読んだ？」のその他の応答を次の表 2-4 に示す。

表 2-4. 「今朝、新聞読んだ？」の応答（その他の回答9件：留学生6件、日本人3件）

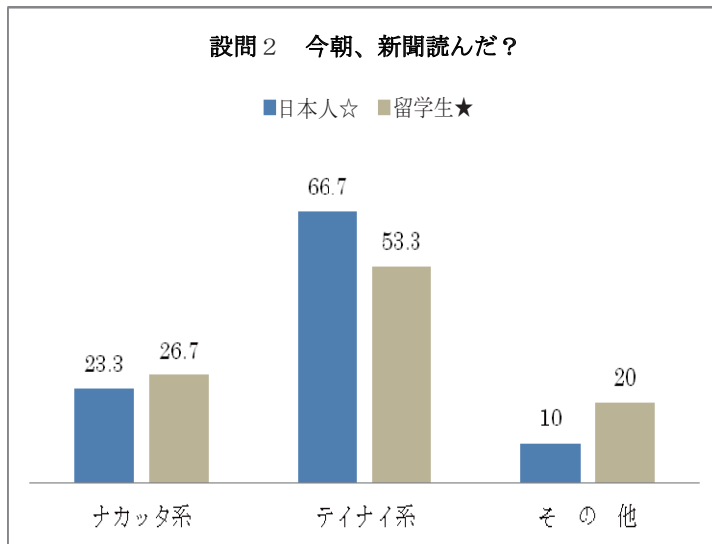
★27	いや、まだ。	中国、20代、男
★49	いや、まだです。	中国、30代、女
★37	いや、寝坊したので、暇がないです。	中国、20代、女
★44	いや、あさごはんさえ食べなかったから、よむ時間がなかったよ。	中国、20代、女
★51	いや、時間がなかった。	中国、20代、女
★46	いや、全然。何かあった？	中国、20代、女
☆08	いや、けさは、私が起きたときには家内が会社にもって行ってなかった。	山口、60代、男
☆13	いや、忙しくて読むひまがなかったの。	山口、60代、女
☆01	いや、まだよ。宿題が忙しかった。	山口、60代、女

全体の集計結果を次の表 2-5 に示す。

表 2-5. 「(仲のよい友達に)今朝、新聞読んだ？」の集計結果

	日本人☆	留学生★	計
ナカッタ系	7 (23.3%)	8 (26.7%)	15 (25.0%)
テイナイ系	20 (66.7%)	16 (53.3%)	36 (60.0%)
その他	3 (10.0%)	6 (20.0%)	9 (15.0%)
計	30	30	60

[ナカッタ]系では、日本人と留学生は7対8とほとんど差異は見られないが、[テイナイ]系の使用では、日本人と留学生は20対16(=5対4)つまり66.7%対53.3%と13.4ポイントの差異がある。



その他は日本人と留学生が、3対6(=1対2)つまり10%対20%で10ポイントの差異がある。

[ナカッタ]系が少なくなり、[テイナイ]系が増えるという結果で、設問1の図1とは逆転した傾向を示す形となっている。

未完了の副詞「まだ」が、日本人で7件、留学生で6件出現した。

図 2. 「今朝、新聞読んだ？」の応答集計(%)

5-3. 設問3「(友達同士、午後一時ごろ)もう昼ごはんたべましたか？」の応答について

表 3-1. 「(友達同士)もう昼ごはんたべましたか？」の応答 ([ナカッタ]系の回答: 留学生4件)

★59	いいえ、食べませんでした。	中国、30代、男
★29	いいえ、まだ食べませんでした。	中国、20代、女
★30	いいえ、いそがしくて食べてませんでした。	中国、20代、女
★60	いいえ、まだ昼ごはん食べてなかったんです。	韓国、30代、男

表 3-1 に示したように「もう昼ごはんたべましたか？」の応答で[ナカッタ]系の回答は、留学生4件しか出現せず、中国人留学生3件、韓国人留学生1件であった。

★29の「いいえ、まだ食べませんでした」が、不自然なのは未完了の副詞「まだ」と過去形の「食べませんでした」が共起しにくいからである。過去形の「食べませんでした」は、否定なりに事態が完了しているため未完了の副詞「まだ」とは共存しにくいから誤用と考えられる。

しかし、★30の「いいえ、忙しくてまだ食べてませんでした」と言う場合は、「忙しくて」昼食のことをすっかり忘れていて、質問されてはじめて昼食をとっていないことに気がついた時などに「そういえば、忙しくてまだ食べてませんでした」という応答がありうるので、誤用とは言えない。形式的にも「食べていません」([テイナイ]) + 「でした」となり、次項の[テイナイ]系に入れてもいい

いかかもしれない。[テイナイ]系の応答には、婉曲なぼかし表現の要素も含まれていると思われる。

★60も「食べて」+「いなかった」+「んです」で、[テイナイ]系と[ナカッタ]系が同居している。

次の表3-2に、「(友達同士、午後一時ごろ)もう昼ごはんたべましたか?」の[テイナイ]系の回答のうち、留学生のもの14件を示す。

表3-2. 「(友達同士)もう昼ごはんたべましたか?」の応答([テイナイ]系の回答:留学生14件)

★41	いいえ、課題があつて、まだ食べていません。	韓国、20代、女
★42	いいえ、まだ食べていない。	中国、20代、女
★33	いいえ、まだ食べていない。授業の後食べます。	中国、20代、女
★27	いいえ、まだ食べていないんですよ。	中国、20代、男
★34	いいえ、まだ食べてないです。	韓国、20代、男
★40	いいえ、まだ食べていません。	韓国、20代、女
★36	いいえ、まだ食べてないです。	台湾、20代、女
★19	いいえ、まだ食べていません。	中国、20代、女
★47	いいえ、食べていません。	中国、20代、女
★45	いいえ、まだ食べてない。	中国、20代、女
★35	いいえ、まだ食べていません。	中国、20代、女

★35の「いいえ、まだ食べていません」と同様の出現形が2件(中国20代女性)出現したが表からは省略した。同様に、★42の「まだ食べていない」と同形の1件(中国30代女性)も省略した。

設問3は、友達同士の会話として設定したが、「まだ食べていません」「まだ食べてないです」のように敬体での応答が、14件中11件出現した。これは、設問文が「たべましたか」と敬体であったために、その応答の多くが敬体になったと考えられる。同様に次の表3-3に示す日本人の回答でも、15件中7件が敬体での応答となっているのも、設問文の影響によると考えられる。

未完了の副詞「まだ」が、14件中13件(92.9%)出現している。

次に設問3に対する[テイナイ]系の回答のうち、日本人の回答19件を表3-3に示す。

表3-3. 「(友達同士)もう昼ごはんたべましたか?」の応答([テイナイ]系の回答:日本人19件)

☆57	いいえ、朝から何も食べてないんだよ。	宮崎、20代、男
☆16	いいえ、今日寝坊しちゃってさ、朝ごはん遅かったから食べてないんだ。	神奈川、30代、女
☆54	いいえ、今日は忙しかったからまだ食べてないよ。	大分、10代、男
☆14	いいえ、仕事が今終わって、まだ食べてない。	山口、30代、女
☆06	いいえ、ダイエットしようと思って、食べてないんよお。	山口、30代、女
☆07	いいえ、食べる時間だけど、まだ食べてない。	岡山、40代、女
☆24	いいえ、まだ食べていないんです。	佐賀、20代、女
☆09	いいえ、まだ食べていないんですけども、欲しくありません。	山口、60代、女
☆08	いいえ、まだ食べていません。なにしろ10時ごろ起きてたべたのでへっちよらん。	山口、60代、男

☆17	いいえ、まだたべてない。	山口、30代、女
☆56	いいえ、まだ食べてない。	大分、20代、男
☆11	いいえ、まだ食べてない。コンビニでサンドイッチと弁当を買ってるけど、時間がなかった。	山口、40代、女
☆10	いいえ、まだ食べてないです。	山口、50代、女
☆43	いいえ、まだ食べてないです。お腹すいた！スパゲティ食べたい。	日本、40代、女
☆05	いいえ、まだ食べてないの。忙しくてたべそこねちゃった。	山口、50代、女
☆58	いいえ、まだ食べてないよ。	山口、20代、男
☆25	いいえ、まだ食べてないんです。	山口、10代、女
☆03	いいえ、まだ昼ごはん食べてない。日本語の勉強したら時間忘れた・・・。	山口、60代、男
☆21	いいえ、まだ食べていません。	山口、50代、女

表 3-3 に示した「もう昼ごはんたべましたか？」に対する応答のうち[テイナイ]系の回答は、日本人 19 件で、留学生の 14 件より 5 件多かった。友達同士の会話として設定したためか、19 件中 12 件が常体の回答で、お腹がすいていないの意で「へっちょらん」と山口地域の方言形も出現している。

未完了の副詞「まだ」が 19 件中 16 件 (84.2%) 出現している。

表 3-4. 「もう昼ごはんたべましたか？」の応答（その他の回答 23 件：日本人 11 件、留学生 12 件）

☆13	いいえ、ちょっと外出していたので、食べるひまがなかったわ。	山口、60代、女
☆55	いいえ、就職活動に没頭していて、食べる時間がありませんでした。	山口、20代、男
☆12	いいえ、まだ、朝ごはんが遅かったのでお腹が空かなくて。	広島、40代、女
☆15	いいえ、まだ。おなかがすいた。	岐阜、50代、女
☆18	いいえ、まだあ・・・。	岡山、50代、女
☆02	いいえ、まだ食べないよー。仕事が終わったら食べる。	山口、30代、女
☆23	いいえ、まだです。帰って食べます。	山口、60代、女
☆04	いいえ、まだなの。おなかがペコペコ・・・。	山口、50代、女
☆22	いいえ、まだなんです。	山口、60代、女
☆53	いいえ、まだです。	山口、10代、男
☆01	いいえ、焼きうどんが食べたいの。	山口、60代、女
★39	いいえ、1 時頃から授業があるから、その前に食べます。	韓国、20代、男
★38	いいえ、今朝朝ごはんをいっぱい食べたから、今も別に満腹です。	韓国、20代、男
★37	いいえ、これから食べたいと思います。	中国、20代、女
★46	いいえ、まだです。	中国、20代、女
★48	いいえ、まだです。一緒に食べましょうか。	中国、20代、女
★26	いいえ、まだです。	中国、20代、女
★44	いいえ、まだだよ。	中国、20代、女
★49	いいえ、まだ。	中国、30代、女
★52	いいえ、まだ。	台湾、20代、女

★50	いいえ、まだ食べません。	中国、20代、女
★51	いいえ、食欲がなかった。	中国、20代、女
★32	いいえ、まだです。	ブラジル、20代、女

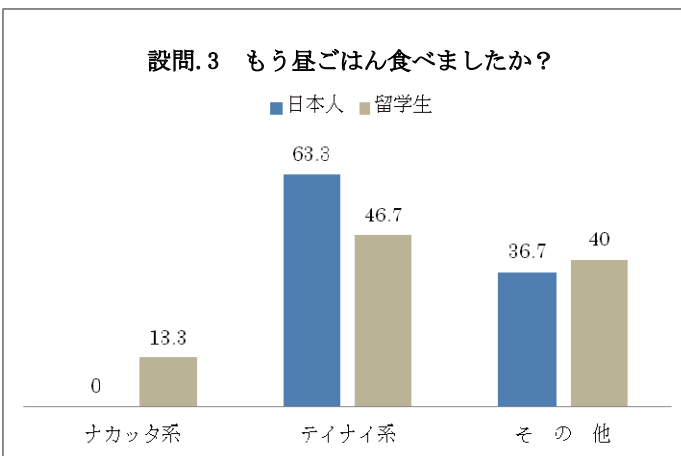
その他には、「いいえ、まだです」のように未完了の副詞「まだ」を用いた回答が、23件中16件(69.6%)出現した。「まだ」の出現比率は、日本人8件対留学生8件で同数であった。いずれにしても、「まだ」は未完了を表す副詞であるため、「食べてない」が省略されただけで、潜在的には[テイナイ]系の回答に属するとも考えられる。日本語は省略を好む言語だと言われるが、留学生も応答における簡略化のストラテジーを用いて「まだ」だけで回答する場合があることがわかる。

ザトラウスキー(1983)は、[テイナイ]系に関して「状態の継続を述べる形式」であり、[ナカッタ]系については「過去の事実を述べる形式」であるとしている。設問3の応答は、ザトラウスキー(1983)の説を支持している。

全体の集計結果を次の表3-5に示す。

表3-5. 「(午後1時ごろ)もう昼ごはんを食べましたか？」の集計結果

	日本人☆	留学生★	計
ナカッタ系	0 (0%)	4(13.3%)	4 (6.7%)
テイナイ系	19 (63.3%)	14(46.7%)	33 (55.0%)
その他	11 (36.7%)	12(40.0%)	23 (38.3%)
計	30	30	60



設問3「もう昼ごはんを食べましたか？」に対する応答では、[ナカッタ]系の回答として日本人は出現せず、留学生の回答として4件(13.3%)出現した点が特徴的である。[テイナイ]系の回答では日本人対留学生の回答が、63.3%対46.7%と16.6ポイントの差がある。その他の回答は、日本人対留学生の回答でほとんど差異が見られない。「まだ」の出現は、日本人24件、留学生21件であった。

図3. 「もう昼ごはんを食べましたか？」の応答集計(%)

5-4. 設問4「(栄養指導の人から学生へ、午前10時頃)今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答について

表4-1. 「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答 ([ナカッタ]系の回答：日本人7、留学生15件)

☆14	いいえ、いつもは食べるのですが、今日は寝坊して食べられませんでした。	山口、30代、女
-----	------------------------------------	----------

☆23	いいえ、今ダイエットをしているので食べませんでした。	山口、60代、女
☆17	いいえ、食べませんでした。	山口、30代、女
☆18	いいえ、食べませんでした。	岡山、50代、女
☆21	いいえ、食べませんでした。	山口、50代、女
☆22	いいえ、食べませんでした。	山口、60代、女
☆06	いいえ、食べようと思ってたんですけど、時間がなくなって食べられませんでした。	山口、30代、女
★31	いいえ、朝急いでいるから食べませんでした。	中国、20代、女
★59	いいえ、朝ご飯食べませんでした。	中国、30代、男
★30	いいえ、朝寝坊してしまって朝ごはん食べませんでした。	中国、20代、女
★28	いいえ、朝寝坊して食べませんでした。	中国、20代、女
★40	いいえ、朝寝坊をしたので食べられなかったです。	韓国、20代、女
★29	いいえ、忙しくて、食べませんでした。	中国、20代、女
★60	いいえ、今朝朝ご飯は食べませんでした。	韓国、30代、男
★47	いいえ、食べていなかったです。	中国、20代、女
★44	いいえ、食べてなかったです。	中国、20代、女
★20	いいえ、食べなかった。	中国、30代、女
★26	いいえ、食べませんでした。	中国、20代、女
★51	いいえ、何も食べませんでした。	中国、20代、女

留学生の回答のうち、★26の「いいえ、食べませんでした」と同形の回答が後3件(中国20代女性、中国30代女性、ブラジル20代女性)出現したが、表4-1からは省略した。

表4-1.「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答のうちで[ナカッタ]系の回答は、日本人7件に対して留学生15件と倍以上になっている。日本人7件の中にも☆06の「いいえ、食べようと思ってたんですけど、時間がなくなって食べられませんでした」もあり、「食べようと思ってた」はレンマとしては[テイタ]系となる。留学生の★31「朝急いでいるから食べませんでした」も「朝急いでいた」と言いたかったのであろうから[テイタ]系となる。設問4は、栄養指導の人から学生へ、午前10時頃に聞いたという設定で、「食べた」か「食べなかった」か的事实だけを聞いているため、[ナカッタ]系の回答が、前項の「もう昼ごはんたべましたか？」に対する応答に比べて多くなったと考えられる。設問4は、世間話ではなく「食べた」か「食べなかった」かの過去の事実関係だけを聞いている状況設定だから、未完了の[テイナイ]系の応答は、あまり出現しないものと予想していたが、次の表4-2のように日本人の回答に20件出現した。

表4-2. 「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答 ([テイナイ]系の回答：日本人20件)

☆08	いいえ、朝ごはんは食べていません。健康にはよくないことはわかっているのですがダイエットのほうが大事です。	山口、60代、男
☆57	いいえ、急いでいたので、食べていません。	宮崎、20代、男
☆16	いいえ、昨日の夜、肉を食べ過ぎて気持ちが悪くなったので食べていません。	神奈川30代女

☆43	いいえ、実はまだ食べていません。これから食べます。	埼玉、40代、女
☆03	いいえ、食べていない。何故かというとな彼女から太りすぎネと言われて朝食抜く決心したんです。	山口、60代、男
☆24	いいえ、食べていません。	佐賀、20代、女
☆25	いいえ、食べていません。	山口、10代、女
☆53	いいえ、食べていません。	山口、10代、男
☆54	いいえ、食べていません。	大分、10代、男
☆55	いいえ、食べていません。	山口、20代、男
☆58	いいえ、食べていません。	山口、20代、男
☆13	いいえ、食べていません。ダイエット中なので・・・。	山口、60代、女
☆09	いいえ、食べていません。でもリンゴとニンジンとキャベツのジュースを200ml飲みました。	山口、60代、女
☆04	いいえ、食べていません。どうしても朝ぎりぎりまで寝ているので・・・。	山口、50代、女
☆05	いいえ、食べていません。母が起きてつくってくれませんでした。	山口、50代、女
☆56	いいえ、食べてません。	大分、20代、男
☆02	いいえ、何も食べていません。明日は食べてきます。	山口、30代、女
☆07	いいえ、寝坊したので食べてません。	岡山、40代、女
☆10	いいえ、まだ食べていません。	山口、50代、女
☆11	いいえ、用意はしたんです。お腹が痛くてずっとトイレにこもってました。食べてないんです。	山口、40代、女

表 4-2 の「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答として[テイナイ]系の回答が、日本人 30 名中 20 件出現したということは、三分の二(66.7%)の出現率である。副詞「まだ」の出現は、20 件中、わずか 2 件だけとなっている。設問 3 の「もう昼ごはんたべましたか？」に対する日本人の応答として[テイナイ]系の回答が、19 件中 16 件「まだ」が出現したのと比べると 8 分の 1 の出現率である。

質問文の「もう」に呼応して、回答に「まだ」が出現した前項の設問とは違って、質問文に「もう」を含まない「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答として「まだ」が出現しにくいということもあるだろう。それに加えて、設問 4 は、栄養指導の人から学生へ、午前 10 時頃に聞いたという設定で、「食べた」か「食べなかった」かが問題であることに反応して、「まだ」という未完了の事態に対する未練のムードを含まない「いいえ、食べていません」が多く出現したのではないかと思われる。

留学生の[テイナイ]系の回答は、次の表 4-3 に示すように、10 件(33.3%)で、日本人の出現率の半数である。日本人の 66.7%の出現率に対して、留学生の 33.3%の出現率の間の差異は、33.4 ポイントである。

表 4-3. 「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答 ([テイナイ]系の回答：留学生 10 件)

★36	いいえ、今朝寝坊をしまして食べてないんです。	台湾、20代、女
★34	いいえ、今朝忙しかったので、食べてないです。	韓国、20代、男

★48	いいえ、食べていません。	中国、20代、女
★27	いいえ、食べていません。	中国、20代、男
★33	いいえ、食べていません。	中国、20代、女
★35	いいえ、食べていません。	中国、20代、女
★45	いいえ、食べてないです。	中国、20代、女
★37	いいえ、一コマ目の授業があるので食べてないです。	中国、20代、女
★41	いいえ、普通に朝ごはんは食べてはいません。	韓国、20代、女
★42	いいえ、まだ食べていません。	中国、20代、女

表4-3の「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答として、★41の「普通に朝ごはんは食べてはいません」は、「普通は…」と普段の生活習慣として「朝ごはんは食べない」ことにしている意の留学生の回答だと思われる。

その他の回答としては、以下の表4-4に示すように、理由を述べるにとどめているものが多かった。

表4-4. 「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答（その他の回答：日本人3件、留学生5件）

☆12	いいえ、いつもは食べるんですけど、昨日お酒を飲みすぎて、お腹がすきません。	広島、40代、女
☆01	いいえ、食べる時間がなかったんです。	山口、60代、女
☆15	いいえ、まだです。	岐阜、50代、女
★46	いいえ、朝ごはんは食べないんです。	中国、20代、女
★52	いいえ、牛乳だけ。	台湾、20代、女
★38	いいえ、今日朝寝坊をしちゃって食べるのを忘れちゃいました。	韓国、20代、男
★39	いいえ、最近寝坊するから、食べる時間が不足していました。	韓国、20代、男
★50	いいえ、食べません。	中国、20代、女

表4-4の「今朝、朝ごはんを食べましたか？」の応答のうち☆15の「いいえ、まだです」は、文末の「食べていません」が省略されたものと見れば、[テイナイ]系の回答に入れてもいいであろう。

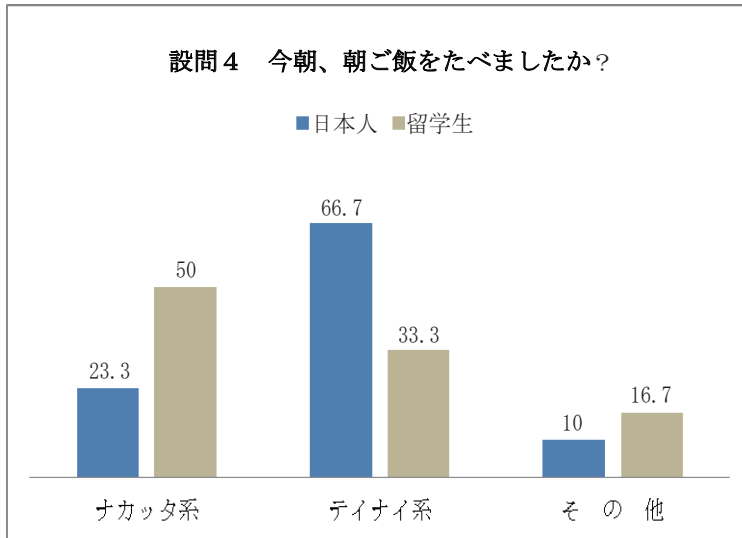
留学生5件の回答の中には、未完了の副詞「まだ」の出現はなく、★46「朝ごはんは食べないんです」や★50「いいえ、食べません」は、普段の生活習慣として「朝ごはんは食べない」ことにしている意とも解釈できる。

全体の集計結果を次の表4-5に示す。

表4-5. 「今朝、朝ごはん食べましたか？」の集計結果

	日本人☆	留学生★	計
ナカッタ系	7 (23.3%)	15(50.0%)	22 (36.7%)
テイナイ系	20 (66.7%)	10(33.3%)	30 (50.0%)
その他	3 (10.0%)	5(16.7%)	8 (13.3%)
計	30	30	60

表 4-5 の「今朝、朝ごはん食べましたか？」の集計結果を見ると、「ナカッタ系」の回答は、



日本人 23.3%であるのに対して、留学生は半数で 50.0%となっており、差異は 26.7 ポイントである。

[テイナイ]系の回答においても、日本人が 66.7%であるのに対して、留学生は 33.3%と逆転しており、その差異は 33.4 ポイントとなっている。日本人が[テイナイ]系の回答が多いのに対して、留学生は「ナカッタ系」の回答が多いということがわかる。

「まだ」は、日本人が 3 件、留学生が 1 件であった。

図 4. 「今朝、朝ごはん食べましたか？」の応答集計

5-5. 設問 5 「(警察官から被害者へ) 犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」の応答について

表 5-1. 「犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」の応答 ([ナカッタ]系の回答 : 15 件)

★50	いいえ、何も盗まなかったです。	中国、20代、女
★31	いいえ、何も盗まれなかった。	中国、20代、女
★20	いいえ、何も盗まれなかった。	中国、30代、女
★35	いいえ、何も盗まれなかった。	中国、20代、女
★34	いいえ、何も盗まれなかったです。	韓国、20代、男
★26	いいえ、何も盗まれなかったんです。	中国、20代、女
★19	いいえ、何も盗まれなかったんです。	中国、20代、女
★45	いいえ、何も盗まれなかったんです。	中国、20代、女
★44	いいえ、何も盗まれなかったんですけど。	中国、20代、女
★51	いいえ、何も盗めなかった。	中国、20代、女
★52	いいえ、何も盗めなかった。	台湾、20代、女
★60	いいえ、犯人は部屋から何も盗んでなかったんです。	韓国、30代、男
☆57	いいえ、何も盗まれていませんでした。	宮崎、20代、男
☆53	いいえ、何も盗まれませんでした。	山口、10代、男
☆54	いいえ、何も盗みませんでした。	大分、10代、男

表 5-1 の「犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」という警察官から被害者への応答として特徴的なのは[ナカッタ]系の回答 15 件のうち、10 件が「何も盗まれなかった」と受身形で答えている点である。留学生だけでも 8 件が「何も盗まれなかった」と被害の受け身を使っている。

ただし、★51 と★52 のように「何も盗めなかった」と可能形の過去で答えると被害者ではなく、加害者側の回答になってしまう。また、★50 のように「何も盗まなかったです」と回答すると受け

身も可能も使えない留学生と思われるかもしれないが、日本人の☆54のように「何も盗みませんでした」との回答もあるので、日本語が未熟だと判断するわけにはいかない。

[ナカッタ]系の回答 15 件のうち、12 件が留学生で、3 件が日本人の回答であった。日本人の回答 3 件のうち、☆57 の「何も盗まれていませんでした」は、[テイナイ]系が含まれているため、次の表 5-2 に入れてもいいかもしれない。日本人の回答 3 件は、すべて「でした」形となっているが、留学生の回答 12 件には「でした」形は出現しなかった。厳密には、レンマとして[デシタ]系を立てて分類した方がよかったのかもしれない。「でした」形は、警察官からの事情聴取を受けて、敬意を込めて答えている姿勢の表れだと思われる。また「でした」形は、過去と現在が不連続の関係であり、[ナカッタ]系の回答に共通する文末表現と言えるであろう。

[テイナイ]系の回答を次の表 5-2 に示す。

表 5-2. 「犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」の応答 ([テイナイ]系の回答 : 28 件)

☆07	いいえ、荒らされてましたけど何も盗まれていません。	岡山、40代、女
☆05	いいえ、それが何も盗んでないんですよ。おかしいでしょう？	山口、50代、女
☆02	いいえ、何も一。ぬすまれていません。	山口、30代、女
☆22	いいえ、何もとられていないと思うんですが。	山口、60代、女
☆13	いいえ、何もとられていないみたいです。	山口、60代、女
☆04	いいえ、何もとられていません。	山口、50代、女
☆01	いいえ、何も盗まれていません。	山口、60代、女
☆25	いいえ、何も盗まれていません。	山口、10代、女
☆03	いいえ、何も盗んでいない。玄関開いていたんです。おやっと思って…	山口、60代、男
☆23	いいえ、何も盗んでいません。	山口、60代、女
☆24	いいえ、何も盗んでいません。	佐賀、20代、女
☆43	いいえ、何も盗んでないです。土足で家に上がっただけです。	埼玉、40代、女
☆21	いいえ、盗んでないと思います。	山口、50代、女
☆10	いいえ、盗んでないと思います。・・・	山口、50代、女
☆06	いいえ、めぼしいものがなかったようで、何もとられてません。	山口、30代、女
☆16	いいえ、ひきだしがぐちゃぐちゃになっていたんですが、調べたら何も盗まれていませんでした。	神奈川、30代、女
☆08	いいえ、見たところ何も盗んでいないようです。でも窓ガラスが割られていたので、盗んだかもわかりません。	山口、60代、男
★27	いいえ、何も盗んでいないです。	中国、20代、男
★47	いいえ、何も盗まれていないです。	中国、20代、女
★36	いいえ、何も盗まれていないんです。	台湾、20代、女
★32	いいえ、何も盗んでいない。	ブラジル 20代女
★42	いいえ、何も盗んでいない。	中国、20代、女
★33	いいえ、何も盗んでいません。	中国、20代、女
★30	いいえ、何も盗んでないです。	中国、20代、女
★59	いいえ、何も盗んでないです。	中国、30代、男

★48	いいえ、何も盗んでないです。ただ部屋の窓ガラスが破られていた。	中国、20代、女
★41	いいえ、犯人は何も盗っていません。	韓国、20代、女
★37	いいえ、別に何も盗まれていません。	中国、20代、女

表 5-2 の「犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」の応答のうち[テイナイ]系の回答は、28 件であったが、その内訳は日本人が 17 件で、留学生が 11 件であった。

表 5-1 と同様に日本人の回答 17 件のうち、9 件が「何も盗まれていません」「何もとられていません」などと受身形で答えている点である。留学生も 3 件が「何も盗まれていない」と被害の受け身を使っている。受身形を使わず「何も盗んでいない」の回答が、日本人では 8 件、留学生では 8 件と同数で、[テイナイ]系の回答 28 件のうち 16 件を占めている。被害がなかったから、被害の受け身の形をとらなかったとも考えられる。

表 5-2 の「何か盗んだんですか？」の問いに対して「何も」で応答している回答が日本人で 14 件、留学生で 11 件の合計 25 件であった。前項の表 5-1 の[ナカッタ]系の回答 15 件は、すべて「何も」で応答している。その他の回答を次の表 5-3 に示すが、その中では、「何も」の回答が留学生で 2 件、日本人で 5 件であった。

表 5-3. 「犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」の応答（その他回答：留学生 7 件、日本人 10 件）

★46	いいえ、大丈夫です。	中国、20代、女
★28	いいえ、特にないです。	中国、20代、女
★29	いいえ、何もないです。	中国、20代、女
★49	いいえ、何も盗まないんです。	中国、30代、女
★40	いいえ、盗んだ物はないです。	韓国、20代、女
★39	いいえ、毎日ドアのかぎしっかりかけてます。	韓国、20代、男
★38	いいえ、留守だったんですけど、ちょっと品物ちらかってこまりました。	韓国、20代、男
☆09	いいえ、検査してみましたが、全部あります。	山口、60代、女
☆12	いいえ、すぐに非常ベルが鳴ったので何も盗らずに逃げたみたいです。	広島、40代、女
☆11	いいえ、すごくちらかっているのでよくわからないんです。たぶん大丈夫だと思います。	山口、40代、女
☆56	いいえ、ただ部屋を荒されただけです。	大分、20代、男
☆14	いいえ、でも何か探してたみたいです。	山口、30代、女
☆17	いいえ、何も・・・。	山口、30代、女
☆58	いいえ、何もとっていません。	山口、20代、男
☆15	いいえ、なんも。ばっかなどろぼうだよね。	岐阜、50代、女
☆18	いいえ、べつに・・・何も・・・。	岡山、50代、女
☆55	いいえ、私のハートは盗まれましたけど・・・。	山口、20代、男

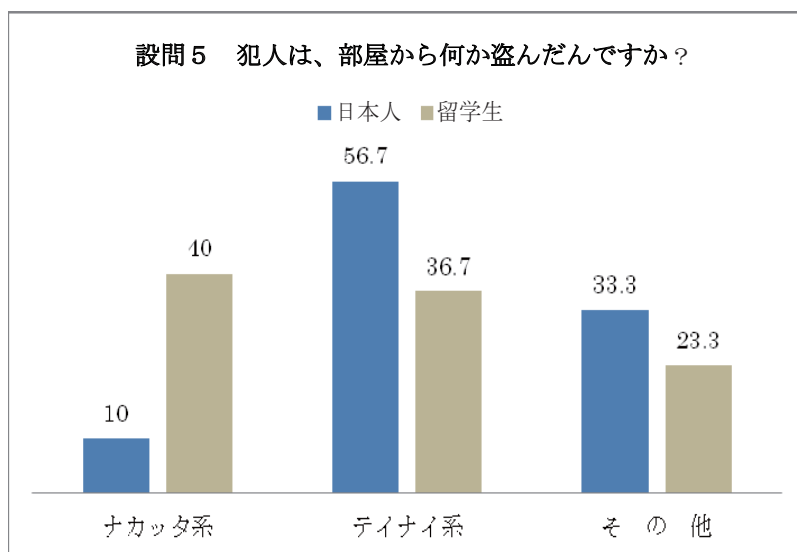
設問 1～4 は、質問文の行為主体（動作主）は、回答者であり、回答者の行為について回答者が判断し、表現するものであった。設問 5 においては、質問文の行為主体（動作主）は、第三者の「犯人」であり、「犯人」の行為について表現する形になっている。もちろん表 5-3 にあるように「大丈

夫です」「検査してみましたが、全部あります」のように回答者の判断や行為を表現している応答もある。

表 5-4. 「犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」の集計結果

	日本人☆	留学生★	計
ナカッタ系	3 (10.0%)	12(40.0%)	15 (25.0%)
テイナイ系	17 (56.7%)	11(36.7%)	28 (46.7%)
その他	10 (33.3%)	7(23.3%)	17 (28.3%)
計	30	30	60

[ナカッタ]系では日本人が 3 件(10%)と少なく、留学生は 12 件 (40%) で、30 ポイントの差異がある。



[テイナイ]系では、日本人が 17 件 (56.7%) で首位となり、留学生 11 件(36.7%) との間で 20 ポイントの差がある。

程度の差はあるが、設問 4 と同様のパターンとなっている。

「何か？」の問いに対して、「何も」の回答が、日本人で 22 件 (73.3%)、留学生で 25 件 (83.3%)出現した。10 ポイントの差異がある。未完了の副詞「まだ」は出現しなかった。

図 5. 「犯人は、部屋から何か盗んだんですか？」の応答集計

6. まとめと今後の課題

設問自体は、1～9 まで設定して、調査を実施したが、紙幅の都合上、設問 1～5 の応答の結果のみの分析結果を示した。以上、見てきた設問 1～5 の応答の結果をまとめると次の表 6 となる。なお、表 6 に用いた記号は、次の通りの意味で用いた。

- ①日＝設問 1 「昨日どこかへ行きましたか？」に対する日本人の回答
- ①留＝設問 1 「昨日どこかへ行きましたか？」に対する留学生の回答
- ②日＝設問 2 「(仲のよい友達に) 今朝、新聞読んだ？」に対する日本人の回答
- ②留＝設問 2 「(仲のよい友達に) 今朝、新聞読んだ？」に対する留学生の回答
- ③日＝設問 3 「(午後一時ごろ) もう昼ごはんたべましたか？」に対する日本人の回答
- ③留＝設問 3 「(午後一時ごろ) もう昼ごはんたべましたか？」に対する留学生の回答
- ④日＝設問 4 「(栄養指導の人から学生へ) 今朝、朝ごはん食べましたか？」に対する日本人の回答
- ④留＝設問 4 「(栄養指導の人から学生へ) 今朝、朝ごはん食べましたか？」に対する留学生の回答
- ⑤日＝設問 5 「(警察官から被害者へ) 犯人は部屋から何か盗んだんですか？」に対する日本人の回答

⑤留＝設問 5「(警察官から被害者へ) 犯人は部屋から何か盗んだんですか？」に対する留学生の回答

表 6、設問 1～5 の応答の結果のまとめ (単位: %)

	①日	①留	②日	②留	③日	③留	④日	④留	⑤日	⑤留
ナカッタ	46.7	73.3	23.3	26.7	0	13.3	23.3	50.0	10.0	40.0
テイナイ	20.0	6.7	66.7	53.3	63.3	46.7	66.7	33.3	56.7	36.7
その他	33.3	20.0	10.0	20.0	36.7	40.0	10.0	16.7	33.3	23.3

設問 1「昨日どこかへ行きましたか？」に対する応答では、日本人より留学生の回答に[ナカッタ]系が 20.8 ポイントも多く出現した。これは、「昨日」の出来事であり、「過去の事実で覆らない結果を断定的・回想的に述べる場合」(松田, 2011)に当たると留学生が判断したためであると思われる。

松田(2011)の「シタカ?という問いに対しシナカッタを使う状況は限られており、無標の形態はシテイナイである」とする判断は早計である。確かに留学生はシタカ?という問いに対しシナカッタで答えることが多いが、日本人も表 6 の①に示したように半数近くがシナカッタで答える場合もある。

設問 2、3、4 の日本人の回答においては、「未完了として表現したい場合」(松田, 2011)に当たると回答者が判断し、未練の心的要素が影響したために、[テイナイ]系の回答が、6 割以上となったと解釈できる。ただし、設問 5 の日本人の回答は、6 割に達しておらず、質問文の「犯人」の行為を未完了とは認定しても、未練のムードといった心的要素な影響は考えにくいから、設問 2、3、4 の日本人の回答より[テイナイ]系の回答が少なかったと見ることができるであろう。

しかも、設問 2 と 3 は、留学生の[ナカッタ]系が少なく、[テイナイ]系が第 1 位選択となっている。

設問 4 と 5 に関しては、日本人の[テイナイ]系の回答が、第 1 位選択であるのに対して、留学生の方は[ナカッタ]系が第 1 位選択となっており、首位が逆転している。

設問 1, 2, 3 においては、日本人と留学生の第 1 位選択は一致しており、設問 4 と 5 に関しては、日本人と留学生の第 1 位選択が、[テイナイ]系と[ナカッタ]系に分かれて食い違っている。この点に関しては、日本人の[テイナイ]系が正用で、留学生の[ナカッタ]系が誤用とは言えない。設問 1, 2, 3 においては、日本人と同様の首位選択をしている留学生が、設問 4 と 5 に関しては、誤用を犯しているとは考えにくいからである。

設問 4 と 5 に関しては、栄養指導の人、警察官という第三者的な立場から過去の事実関係を訊いているのに日本人は、未練のムードを含む[テイナイ]系で答え、留学生は過去と現在の不連続性を断念のムードの[ナカッタ]系で答えている回答者が首位を占めている。そこには、過去と現在の連続性を重視し、未練のムードを表現しようとする日本の言語文化の特徴が表れているように思われる。その点、山野(1987)の「未練」の心理に含まれる日本の心情との関連を検討する必要があると思われる。

寺村(1984)は、「モウ昼飯ヲタベタカ」の問いに対して「イヤ、(マダ) 食ベテイナイ/食ベナイ」が否定の答えでなければならないとしている。この場合、「食ベなかつた」には×印が付けられている。

また、寺村(1984)は、「キノウ昼飯ヲタベタカ」の問いに対して「イヤ、食ベナカッタ」が否定の

答えでなければならないとしている。この場合、「食べテイナイ／食べナイ」には×印が付けられている。

本調査では、設問3で「もう昼ごはんたべましたか？」を訊いていて、「食べなかった」の[ナカッタ]系が留学生の4件のみであった。寺村(1984)の説によると誤用と判断される回答が含まれている。

「キノウ昼飯ヲタベタカ」の問いは、本調査にはないが、設問1で「昨日どこかへ行きましたか？」を訊いていて、結果は、日本人から[テイナイ]系が20%出現している。それらも誤用であろうか。

寺村(1984)は次のように述べている。「‘モウ’‘キノウ’というような副詞に助けられて、同じ‘～タ’という形式が、ある場合には現時点での動作が終わったか否かを、またある場合には現時点と(いかに短い間であっても)隔絶した‘過去’における動作を表すのだ、という事が、決して観察者たる文法家の頭の中だけにある区別でなくて、実施に話し手と聞き手との間で了解されている」。

「もう」に呼応する「まだ」という補助的要素に着目して、未完了の副詞「まだ」の設問ごとの出現数を次の表7に示す。

表7. 未完了の副詞「まだ」の出現数

設問文	日本人	留学生	合計
1. (先輩から後輩へ) 昨日どこかへ行きましたか？	0	0	0
2. (仲のよい友達に) 今朝、新聞読んだ？	7	6	13
3. (午後一時ごろ) もう昼ごはんたべましたか？	24	21	43
4. (栄養指導の人から学生へ、午前10時ごろ) 今朝、朝ごはん食べましたか？	3	1	4
5. (警察官から被害者へ) 犯人は部屋から何か盗んだんですか？	0	0	0

未完了の副詞「まだ」は、設問1と5には出現せず、設問2, 3, 4に出現したが、設問3の「もう昼ごはんたべましたか？」が最も多く日本人で8割、留学生で7割となっている。次いで設問2の「今朝、新聞読んだ？」が日本人、留学生が約2割出現している。設問4の「今朝、朝ごはん食べましたか？」はさらに少なく、日本人でも1割しか出現していない。未完了の副詞「まだ」の出現は、今後の可能性と未練を含む[テイナイ]系のムードを表す指標と考えられるので注目したい。

設問3で「まだ」が多く出現したのは、設問文の「もう」に呼応した結果であろうが、「午後1時ごろ」に「昼ごはんたべましたか？」と訊いている時点が大きく影響していると思われる。

松田(2002)も指摘しているように「シテイルに関する夥しい知見がそのまま否定形シテイナイに当てはまるというわけではない」ので、否定形独自の調査と考察が今後の課題であると言える。

【参考文献】

- 郭潔・林伸一(2012)「格助詞『に』と『へ』の使い分けについて—アンケート調査の分析を基に一」
 山口大学人文学部国語国文学会発行『山口国文』第35号、pp. 70-84
- 木村直美(2009)「外国人日本語学習者の言語習得研究—談話分析を中心に—」山口大学日本語教育研究会発行『山口大学日本語教育論集』第1号、pp. 1-67

- 小西円(2011)「文型は何を代表としているのか—『使われる形』と『使用環境』に関する傾向を知る—」『2011年度 日本語教育学会春季大会予稿集』pp. 37-39
- ザトラウスキー, ポリー(1983)「プラグマティックスから見た日本語動詞の Aspekte—特に否定形の場合において—」『言語学論叢』第2号、筑波大学一般・応用言語学研究室 pp. 48-64
- 寺村秀夫(1984)『日本語のシンタックスと意味 第II巻』くろしお出版
- 林伸一(2011)「日本語のレンマと出現形—否定形の応答表現について—」中国四国教育学会編『教育学研究紀要』(CD-ROM版)第57号掲載予定
- 松田文子(2002)「『過去二～シタカ?』に対する否定の応答形式—シテイナイとシナカッタの選択に関して—」『日本語教育』113号、日本語教育学会 pp. 34-42
- 松田真希子(2011)「『使わなかった』は『使っていない』—『掘ったイモ』を活かす教育文法と授業実験—」『2011年度 日本語教育学会春季大会予稿集』pp. 34-36
- 山野保(1987)『「未練」の心理—男女の別れと日本的な心情—』創元社

【別添資料】

否定の応答に関するアンケート調査

次の各質問に否定の内容で答える場合、どのような表現を用いますか。下線の上にご記入ください。

1、(先輩から後輩へ) 昨日どこか行きましたか？

いいえ、_____

2、(仲のよい友達に) 今朝、新聞読んだ？

いや、_____

3、(友達同士、午後一時ごろ) もう昼ごはんをたべましたか？

いいえ、_____

4、(栄養指導の人から学生へ、午前10時ごろ) 最近朝ごはんを抜く人がいるようですが、健康にはよくないことです。ところで、あなたは今朝、朝ごはんを食べましたか？

いいえ、_____

5、(警察官から被害者へ) 犯人は、部屋から何か盗んだんですか？

いいえ、_____

6、(友達同士) ねえ、田中さん見なかった？

いや、_____

7、(先生から学生へ) 実験の結果、液体は固体に変化しましたか？

いいえ、_____

8、(レポーターからA製薬の社員へ) それで、A製薬の社長は、セレモニーに行きましたか。

いいえ、_____

9、(母親から子どもへ) 太郎、あなたがやったんでしょう？

いや、_____

回答者：国籍（ ） 出身地（ ） 都道府県 性別（男・女）
年齢（10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳代以上）

ご協力ありがとうございました。